



社会
福祉



Fukui Social Welfare



岡本 維人さん(17)
Okamoto Yuito
丸岡高校 2年

ふくし 福志新世代

Vol.3

山田 瑞貴さん(22)
Yamada Mizuki
福井県立大学 4年



森見 茉奈さん(21)
Morimi Mana
福井県立大学 4年

県内でも様々な分野で若者のボランティアが活躍しています。福井県ボランティアセンターでは、11月に「若者ボランティアフェスティバル」の開催を企画しています。これまでも県内各地で熱意ある活動に取り組んできた3人がリーダーとなり、士気高く準備を進めています。
(2、3Pに関連特集)



OLUNTEER

CONTENTS

2P **特集** 「若者のボランティアフェスティバル」開催(11月)

3P 案内 ◆ 「地域福祉実践研究フォーラム2025 inふくい」

4P 案内 ◆ 10月1日より共同募金運動スタート

5P 案内 ◆ 介護入門的研修・「ちょこっと就労」就職面談会
案内 ◆ 保育者のためのおしゃべり広場

6P 案内 ◆ 第72回福井県社会福祉大会・記念講演
報告 ◆ 令和7年度(第35回)
福井県まごころ基金助成事業助成団体決定

7P 報告 ◆ 保育関係者約500名が大野市で研究協議
連載 ◆ 経営相談Q & A

8P 案内 ◆ 介護技術向上特別研修
案内 ◆ 福井県社会福祉研修所研修
募集 ◆ ふむふむいっぱいラジカフェ
川柳コンテスト作品募集

9P 広告 ◆ ボランティア活動保険

10P 報告 ◆ 寄付・寄贈
案内 ◆ 生活福祉資金(教育支援資金)
貸付制度



「知りたい・見たい・やってみたい」仕掛けが満載

「若者のボランティアフェスティバル」を開催しますー

福井県ボランティアセンターでは、今年度初の取り組みとして11月16日(日)に、若者の若者による若者のためのボランティアフェスティバルを福井県内「福井市観光交流センター」にて開催します。県内の高校生や大学生の有志たちが実行委員として参画し、アイデアや企画を出し合って準備を進めています。

若者自らが作り上げる過程を重視

福井県ボランティアセンターが令和6年に実施した「若者のボランティア活動意識に関するアンケート調査」(回答数4,290)の結果では、ボランティアに興味がある若者が半数以上いる一方で、実際に活動している若者は少ないことが明らかになりました。

また、若者が参加したい活動では「イベントや行事の手伝い」「イベントの企画や運営」との回答が多くありました。

この結果を踏まえ、当センターでは、「若者が参加しやすい環境をどのように提供していくのか」「若者のボランティア活動への思いをどのようにカタチにしていけるのか」について、課題を絞りました。

そこで、若者が主体となり、実際にイベントの企画・運営に携わってもらい、活動の中でつながりの大切さや、

ボランティア活動の楽しさ・やりがいを広めてもらおうと、「若者のボランティアフェスティバル」を実施することとなりました。

イベントの実施に向けては、「作り上げていく」プロセスを重視して、県内の高校生・大学生11名で構成する「若者のボランティアフェスティバル実行委員会」を立ち上げ、本番に向けて熱い話し合いをすすめています！

時間を忘れて意見交換

第1回の実行委員会では、緊張等からか少しよそよそしい場面もありましたが、2回、3回と場を重ねていく中で、次第に打ち解け、毎回熱心な意見交換が行われています。

現在、3つのテーマにもとづいて、アイデアを出し合っています。話し合いでは、当日の会場をイメージしながら、「どうすれば、たくさんの人に

ボランティアについて知りたい・見たい・やってみたいと思ってもらえるか」など、臨場感をもった話し合いがすすめられています。今号では、それぞれのブースのテーマと概要をご紹介します。

I ステージ発表

テーマ「ふらつと寄ってみた」

ステージ発表ブースでは、主に楽器の演奏体験ができるコーナーを設けまます。ふらつと、駅周辺に集まってきた人に優しい音色を聞いてもらい、その楽器を実際にさわって体験演奏をしてみたいです。その場で出会う初めての人の交流を通して、人とのつながりの大切さ・楽しさを感じていただきます。



ステージ発表のアイデアを練る実行委員たち

II 体験

テーマ「やろつさやろつさ」

体験ブースでは、各ブースの体験をすると集められるスタンプラリーを行います。すべて集めると、素敵なキーホルダーになり、お土産として持って帰ることが出来ます。



体験プログラムについて意見を交わす実行委員たち

また、体験内容としては、「防災グッズ詰め体験」など防災についてもしっかりと考えていた機会にしたいと考えています。

III 発信・展示

テーマ「ボランティアのはじめの一步」

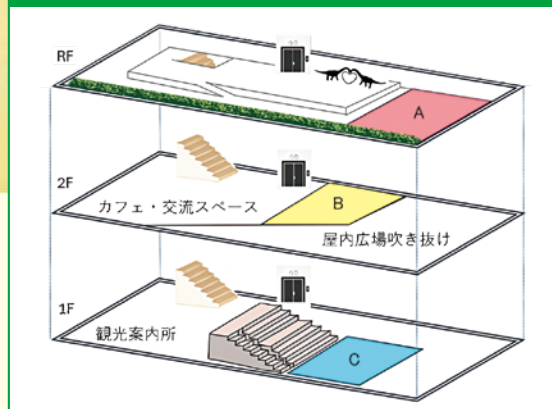
情報発信ブースでは、ボランティア診断を行い、自分に合ったボランティア活動を知っていただく機会を提供します。さらに興味のある方には実際にボランティア体験の申込みをしていただきます。(本会事業である「ボランティア体験2025」を活用)

また、若者が活動している様々なボランティア関連の写真を展示し、来

主なプログラム(案)

会場	概要
A	あなただけのオリジナルランティーを！ ●スタンプラリーゴール ●ランティーグッズ製作 ●自作ランティーグッズをSNSで発信
B	あなたにピッタリのボランティアを見つけよう！ ●ボランティア活動写真の展示 ●防災グッズ詰め体験 ●ボランティア診断とマッチング ●自分に合うボランティア活動診断、活動先紹介 ●スタンプラリーチェックポイント
C	人とのつながりを感じよう！ ●琴やハーブの演奏、一般来場者対象に楽器演奏体験 ●ランティーと記念撮影 ●スタンプラリーチェックポイント

福井市観光交流センター会場案内



情報発信や写真展の企画を話し合う実行委員たち



「ボランティア体験2025」のウェブページの二次元コード

当日は会場に福井県ボランティアセンターの Mascot Character「ランティー」が登場します！
記念写真を撮って、一緒にイベントを盛り上げていきましょう！
イベント内容の詳細については、随時本会ホームページ等でお知らせしていきます。

ランティーも登場

いただいた方に興味をもってもらえうきかけづくりにつながっていきます。



福井県ボランティアセンター Mascot Character「ランティー」

「初めて大きなフェスの運営に参加できることが嬉しく、ワクワクが止まりません。どうぞよろしく願います」

岡本 維人さん
丸岡高校2年

@ステージ発表ブースリーダー

「来てくれた方、皆さんに楽しんでもらえるように盛り上げます」

福井県立大学4年

森見 美奈さん

@体験ブースリーダー

「ボランティアの魅力をお皆さんに発信できるように頑張ります！」

福井県立大学4年

山田 瑞貴さん

@情報発信ブースリーダー

若者によるボラフェス
成功目指し全集中！

「地域福祉実践研究フォーラム2025 inふくい」を開催します！

本会では日本地域福祉学会東海北陸地方部会と共催で「地域福祉実践研究フォーラム2025 inふくい」を開催します。今年のテーマは「**ともに**」を深掘りする～地域共生社会に魂を!!～です。

ぜひあなたの「ともに」を聞かせてください。そして、参加者全員で様々な「ともに」を共有しましょう！

◆期 日／令和7年12月6日(土)・7日(日)

◆会 場／福井県国際交流会館ほか ◆参加費／2,000円

◆参加対象／社会福祉協議会関係者、福祉事業関係者、ボランティア・市民活動者、行政関係者、地域福祉実践の研究者(学生含む)、地域福祉に関心のある方

◆プログラム(予定)

12/6 (土)	13:00 受付	13:30 オープニング	13:40 実践報告	15:10 休憩	15:30 ワークショップ	17:30 移動	情報交換会
-------------	----------	--------------	------------	----------	---------------	----------	-------

12/7 (日)	8:30 受付	9:00 ワークショップ	9:50 休憩	10:00 総括・講演	11:40 閉会
-------------	---------	--------------	---------	-------------	----------



総括・講演

日本福祉大学
原田 正樹学長
(厚生労働省「地域共生社会の在り方検討会議」構成員)

10月1日より共同募金運動が始まります。

ご協力をお願いします!

赤い羽根共同募金とは…

- 共同募金はじぶんの町を良くする募金です。
- お年寄りや障がいのある人、子ども達やその親など、助けを必要としている方々のために役立てられます。
- 災害の時は、災害ボランティアセンターの設置などにも役立てられます。



福井県の目標額

一般共同募金	108,437,000円
地域歳末たすけあい募金	24,643,000円
NHK歳末たすけあい募金	8,000,000円
合 計	141,080,000円

災害時の準備金

被災地で災害ボランティアを支援する活動に
4,800千円

NHK歳末たすけあい

年末に行う高齢者、障がい者、子育ての支援に
8,000千円

ふくいを良くする活動

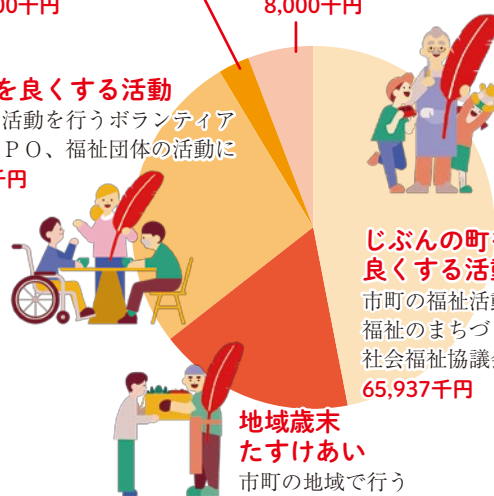
広域的な活動を行うボランティア団体やNPO、福祉団体の活動に
37,700千円

じぶんの町を良くする活動

市町の福祉活動の支援や福祉のまちづくりを行う社会福祉協議会の活動に
65,937千円

地域歳末たすけあい

市町の地域で行う支えあい活動に
24,643千円



あなたもトクして、福井のまちが良くなるカードができました。



ご優待カードで
お得なサービス
協賛店一覧

※カードは取り回してご利用ください。協賛店舗は掲載店に限られます。
※協賛のデザインは変更する場合がありますのでご了承ください。

赤い羽根ご優待カード 有効期限：2024年9月30日

福井県社会福祉協議会
赤い羽根共同募金



136店舗の お得なクーポンで お買い物

- ★また利用したくなる!
- ★友達にも勧めたくなる!
- ★カードも使えて便利!

赤い羽根アプリは
右のQRコードから
ダウンロード
できます。



<https://www.akaihane-appli.com>

赤い羽根募金のつかいみち
赤い羽根データベース

はねっと



ありがとうのメッセージ

越前市「みんなの食堂」実行委員会

「生きづらさを抱える若者を晴れ着で応援」

「成人式に晴れ着を着られなかった」「振袖を着たかった」
養護施設に入所していた若者たちの声を受け、晴れ着を着て記念撮影をするプロジェクトを実施しました。

施設職員とのかかわりを通じて、若者が社会の中でつながりなしに自立する
難しさを改めて感じ、つながりを作ることが解決や改善の鍵になると実感しました。

この事業を通じて、生きづらさを抱える若者に寄り添い、彼らが前向きに歩んでいけるよう応援していきたいと考えています。



募金の
お問い合わせ

社会福祉法人福井県共同募金会 もしくはお住まいの市町の共同募金委員会へ
〒910-0026 福井市光陽2丁目3-22 TEL: 0776-22-1657 FAX: 0776-22-3093

参加費無料

介護入門的研修・「ちょこっと就労」就職面談会を開催します！

年齢・性別不問！シニア・主婦・学生さん大歓迎！



介護の基本を学びたい！
福祉施設等で何か役に立つ仕事がしたい！
そんな方は、ぜひご参加ください。



介護入門的研修 要申込

こちらの二次元コードからお申し込みできます▶



介護に関する基本的な知識や制度などを学ぶことができます。
基本を知れば福祉施設等での補助的な仕事や家族の介護にも役立ちます。

申込方法

右記二次元コードの申込フォーム（Googleフォーム）からお申込みいただくか、事務局あてに電話またはメールにて参加希望地区・氏名・生年月日・住所・電話番号をお知らせください。

「ちょこっと就労」就職面談会（申込不要、入退場自由）

「ちょこっと就労」とは、福祉施設等における補助的な仕事（配膳、掃除、調理、送迎など）です。**特別な資格や経験は必要なく、勤務時間も1回2～4時間、週2～4回程度**と短いので、あなたのライフスタイルに合わせた働き方ができます。就職面談会では、施設の採用担当者等と「ちょこっと就労」の仕事について詳しい話が聞けます。

日程

地区	福 井	坂井・あわら	高志・奥越	丹 南	二 州	若 狭
日時	11月6日(木)	10月21日(火)	11月28日(金)	10月29日(水)	11月7日(金)	10月30日(木)
会場	福井市立図書館 (福井市地域交流センター) 福井市文京2-7-7	いねす (坂井地域交流センター) 坂井市坂井町 蔵垣内34-14-1	福井県立大学 永平寺キャンパス 吉田郡永平寺町松岡 兼定島4-1-1	市民プラザたけふ (市民交流センター) 越前市府中1-11-2	ハローワーク敦賀 (敦賀駅前合同庁舎) 敦賀市鉄輪町1-7-3	ハローワーク小浜 (小浜地方合同庁舎) 小浜市後瀬町7-10

【申し込み・問合せ先】 福井県福祉人材センター

☎0776-28-3180 E-mail: jinzai-center@f-shakyo.or.jp

※福井県福祉人材センターは、福井県社会福祉協議会が運営する無料職業紹介所です。



保育者のみなさん！ おしゃべり広場 開催します！

参加
無料

潜在保育者、現役保育者、保育関係への就職を考えている方
ゆったりお話ししながら、楽しく、明日の保育にも役立つ簡単な手作りグッズを作しましょう。

開催日	時間	会 場	問い合わせ・申し込み先
10月21日 (火)	13:30)	福井市 福井県社会福祉センター 2F身障第1研修室 製作：はらぺこあおむし等	福井県保育人材センター 福井市光陽2-3-22 福井県社会福祉センター内 ☎0776-21-8194 E-mail: jinzai-centet@f-shakyo.or.jp
11月4日 (火)	14:30	小浜市 嶺南福祉人材バンク 白鬚再開発ビル3F 製作：だるまさんが等	嶺南福祉人材バンク 小浜市小浜白鬚112 白鬚再開発ビル3F ☎0770-52-7833 E-mail: r-jinzai@f-shakyo.or.jp

開催日前日までに各会場の申し込み先に電話またはメールでお申し込みください。

～学校進学のためのお手伝い～ 生活福祉資金(教育支援資金)貸付制度のご案内

本会では、低所得者世帯を対象に進学に必要な経費また入学に際して必要な経費をお貸ししています。

○概要

資金種類	使途内容	貸付限度額※	償還期間	利子
教育支援費	学校教育法に規定する高等学校、大学、高等専門学校に就学するのに必要な経費	高等学校 月額35,000円以内 短期大学(専修学校専門課程含む) 月額60,000円以内 大学 月額65,000円以内	20年以内 (貸付額により期間の目安あり)	無利子
就学支度費	学校教育法に規定する高等学校、大学、高等専門学校への入学に際し必要な経費	50万円以内		

※教育支援費の貸付限度額は、特に必要であると認められる場合、記載額の1.5倍までとなります

○利用にあたって

- 進学者が借受人、親権者または生計中心者が連帯借受人となる必要があります。
- 日本学生支援機構の給付型奨学金および第1種奨学金(無利子)、または県母子寡婦福祉資金が利用できる場合は、これらの制度を優先してご利用ください。なお、これらの制度で資金不足する場合、または支給されるまでの間のつなぎとして生活福祉資金を利用することは可能です。
- 償還完了まで、県市町社会福祉協議会および地域の民生委員が見守り相談支援にあたります。
- 貸付金は、就学支度費は一括で入学前に、教育支援費は上半期分、下半期分に分けて年2回、ご指定の口座に振り込みます。
- 貸付に際してはその他諸条件があります。詳細はお住まいの市町社会福祉協議会にお問い合わせください。

令和7年度
(第35回)

福井県まごころ基金助成事業助成団体 決定

「福井県まごころ基金」助成事業は、県内篤志家からの寄付金を運用し、県内の民間福祉団体等が実施する様々な社会福祉活動等に対して支援を行うことにより県内の地域福祉を推進するもので、平成3年以来、のべ1001団体に対して合計1億7,979万円を超える助成を行ってまいりました。今年度は、11団体に対して合計1,829,000円の助成を決定しました。



子育て中のママのためのサロンの開催



障がいのある子どもたちを対象としたスポーツ教室

令和7年度(第35回)福井県まごころ基金助成事業助成団体

助成区分	助成団体数	助成団体名
子ども(高校生以下)の福祉向上を通じた取組	2団体	ママのためのおしゃべり広場 ma-no ma-no
		こども食堂おむすびころりん
高齢者の福祉向上を通じた取組	2団体	一般社団法人 青空
		一般社団法人 シニア元気プロジェクト
障がい者(児)の福祉向上を通じた取組	3団体	福井県知的障害児者生活サポート協会
		コミュニティたのスポ
		福井アスベの会(通称:クローバーの会)
地域全体の福祉向上を通じた取組	4団体	LINKあそうづ
		外国人支援団体 メディサポふくい
		NPO法人 心に響く文集・編集局
		全国ギャンブル依存症家族の会 福井



保育関係者約500名が 大野市で研究協議

第63回福井県保育研究大会

「第63回福井県保育研究大会」を6月21日(土)大野市にて開催しました。コロナ禍による中止やオンラインでの実施をへて、6年ぶりに全スケジュールを対面で実施し、県内の保育関係者約500名が教育・保育、子育て支援など様々な課題について学びを深めました。

8つのテーマ別分科会討議

午前中は「新たな時代の保育実践」「配慮を必要とする子どもや家庭への支援」等、8分科会に分かれ、日頃の保育実践を踏まえた気づきや課題に関する意見発表の後、グループに分かれ、工夫している取り組みや悩み等、活発に情報交換・協議し、専門職としての使命を確認しました。



式典と越前市による研究発表

午後は、式典後、越前市保育研究会より「主体的に遊ぶための環境づくり～一人一人の思いを支える保育者の役割～」



のテーマで研究発表が行われました。発表では、様々な研修や公開保育等を実施し、「保育を語る」ことで、保育を振り返る機会となり、各園の保育者一人一人が、こどもが主体的に遊ぶための環境づくりや保育者の役割について理解し、実践の手応えを得ることができたと報告されました。

記念講演とまとめ

記念講演では「支援が必要な子どもをつつむクラスづくり」のテーマで桃山学院大学の松久眞実教授に、クラスづくりを行うために必要な、視覚支援等のハード面での環境整備、保育者の話し方・指示の出し方等のソフト面での環境づくりのポイント等を、具体例を交えてご教示いただきました。

最後に読み上げた大会宣言では、教育・保育の質の向上に向けた決意を参加者全員で確認し、明日からの実践に向けて気持ちを新たにしました。

社会福祉法人のための経営相談Q&A

社会福祉施設経営相談室では、社会福祉法人・施設の方からの経営等に関する様々な相談に応じています。今回は、10時間勤務・週休3日制についての質問をご紹介します。

こちら
経営
相談室です!

Q

10時間勤務・週休3日制は、1か月の変形労働時間制で導入が可能ですか。

A

1か月単位の変形労働時間制で導入が可能です。ただし、次の実務要件を満たす必要があります。

- 平均週40時間以内（特例対象事業所：44時間）に収めること。
- 1日10時間勤務を「所定労働日として事前に設定」していれば、時間外労働とはなりません。（労働基準法第32条の変形労働時間制に基づく）
- 就業規則または労使協定に、勤務パターンごとの始業・終業時刻、所定労働時間、対象者等を明記することが必要です。

※10時間勤務を「突発的に設定する」のは不可。予め定めた勤務表に基づいて管理することが前提です。

その他、「10時間勤務と8時間勤務を併用する場合のシフト作成上の実務留意点」や「就業規則等の整備」、「年度途中での制度変更」、「導入の際の福祉施設特有の留意点」など、10時間勤務・週休3日制に係るQ&Aを、下記の福祉施設Q&A（職員処遇・労使問題＞労働時間）に掲載していますので、ご覧ください。

社会福祉法人の運営や会計処理でお悩みの方は経営相談室までお気軽にご相談ください

TEL：0776-24-2347

メール：shisetsu@f-shakyo.or.jp

県社協ホームページに、様々なQ&Aを用意していますのでご利用ください。
県社協HP＞組織別に探す＞総務企画課・法人支援部門＞社会福祉施設経営相談室＞福祉施設経営Q&A



介護技術向上特別研修

オンラインのみ

介護技術向上特別研修とは、介護職員を対象に、キャリアに関わらず現場で直面している課題を中心に学び、
介護の質を向上させ、人材の定着を図ることを目的とします。

テーマ 「生活支援の場のターミナルケア」

受講料
無料

- ①生活支援の場のターミナルケアの仕組みづくり ②職種連携、それぞれの役割分担
 ③自分の意思が伝えきれない認知症の人の望まれる最期を考える



講師：元気がでる介護研究所

代表 高口 光子氏

介護アドバイザー(教育研修・人材育成・運営改善)
 理学療法士・介護支援専門員・介護福祉士

日 時：11月28日(金)
 13:30~15:30(120分)

対 象：県内介護施設・事業所の介護職員等

形 式：オンライン研修
 (zoomミーティングによるライブ研修)

申込方法：申込書を本会ホームページからダウンロードし、必要事項を入力しメールに添付して下記までお申込みください。



参考図書：
 生活支援の場のターミナルケア
 介護施設で死ぬということ
 (介護ライブラリー)

【問合せ先】 福井県社会福祉協議会嶺南支所 福井県介護実習・普及センター TEL：0770-52-7832

福井県社会福祉研修所 研修開催案内

現在募集中の研修です。多くの方の申込みをお待ちしています。

研修名	開催日時等	申込締切日
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程 管理職員コース	11月14日(金) 9:20 ~ 17:30 11月21日(金) 9:30 ~ 17:00 会場：福井県社会福祉センター	10月6日(月)

【問合せ先】 福井県社会福祉協議会 福祉人材課 研修部門
 TEL：0776-21-2294 E-mail：manp@f-shakyo.or.jp

このほか、介護支援専門員
 実務研修・再研修・更新研修
 (未経験者)を12月中旬以降
 から実施予定です。
 日程等は本会ホームページ
 にて順次ご案内しますので、
 ご確認ください。

ラジオ番組

ふむふむ いっぱい ラジカフェ

川柳コンテスト 作品募集

ふむふむいっぱい ラジカフェでは「聞く」をテーマとした川柳を募集します。

応募条件

作品は未発表のもので、一人二句まで応募できます。

応募方法

お名前、ふりがな、ご住所、電話番号、年齢を明記のうえ、
 郵送、FAX、メールのいずれかで応募ください。

応募締切り：11月30日(日)

表彰

優秀作品を、3月1日(日)放送の「ふむふむいっぱい ラジカフェ」で発表します。

作品が選ばれた方は、3月に開催する「ふむふむいっぱい ラジカフェ」公開講座にご招待します。併せて表彰を行い、図書カード(2,000円)を進呈します。

応募先・問合せ先

福井県社会福祉協議会 地域福祉課「川柳コンテスト」係

〒910-8516 福井市光陽2丁目3-22

TEL：0776-24-2433 FAX：0776-24-0041 Eメール：sukoyaka@f-shakyo.or.jp

こちらの
 フォームからも
 応募できます▼



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料（1名あたり） 団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン
保険金の種類			
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円	
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	
	手術保険金	入院中の手術	65,000円
		外来の手術	32,500円
	通院保険金日額		4,000円
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)
	年間保険料		350円
		500円	

商品パンフレットは
こちらから(ふくしの保険)
ホームページ

<重要>

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

寄付 寄贈

♥7月7日 寄付者 仲川喜代美様(埼玉県)
30万円

寄付先 福井県社会福祉協議会
(災害被災地支援活動)

♥7月10日 寄付者 株式会社平和堂様(滋賀県)
30万円【写真】

寄付先 福井県社会福祉協議会
(子ども未来応援バンク)

♥7月18日 寄付者 社会福祉法人大野和光園様
6,852円

寄付先 福井県社会福祉協議会
(子ども未来応援バンク)



心温まる寄付・寄贈に
心から感謝申し上げます。

皆様の善意は有効に
活用させていただきます。



第72回福井県社会福祉大会・記念講演のご案内

期 日 令和7年11月8日(土)

会 場 福井県生活学習館(ユー・アイふくい)
多目的ホール(福井市下六条町14-1)

内 容 ●表彰式(13:30~14:30)
福井県社会福祉協議会会長表彰 福井県共同募金会会長表彰
●記念講演(14:40~16:00)

講演は学生からシニアまで
どなたでも参加いただけます!

地域や社会のさまざまな課題に
向き合う新たな視点が見つかり、
あなたの一歩を後押しする
きっかけになるはず!

記念講演

テーマ 「笑いながら革命したっていいじゃない
～熱狂する素人が、世界を変える～」



講師 小国 士郎氏 [株式会社小国士郎事務所 代表取締役]

《講師プロフィール》

2003年NHKに入局。ドキュメンタリー番組を制作するかたわら、200万ダウンロードを記録したスマホアプリ「プロフェッショナル 私の流儀」の企画立案や世界1億再生を突破した動画を含む「NHK1.5チャンネル」の編集長その他、個人的プロジェクトとして世界150か国に配信された、認知症の人がホールスタッフをつとめる「注文をまちがえる料理店」などを手がける。2018年NHKを退局、フリーランスのプロデューサーとして活動。

【問合せ先】 (福) 福井県社会福祉協議会 総務企画課 社会福祉大会担当
TEL: 0776-24-2339 E-mail: somu@f-shakyo.or.jp
ホームページ: <https://www.f-shakyo.or.jp>



◀ 記念講演会申込は
こちらから

福井県社会福祉協議会 令和8年4月1日付採用の職員を募集中!

受付期間/ 令和7年11月5日まで

詳細は本会HPまたはこちらからご覧ください ➡



10月15日(水) 職場説明会を開催!
聞いてみるだけでもOK

